

境港市文化財保護審議会（令和3年9月3日審議会 会議録）

日 時 令和3年9月3日（金） 14時00分～15時15分

会 場 境港市役所 第1会議室

出席者 【委員】

根平会長・小灘副会長・門脇委員・中田委員

【事務局】

生涯学習課 松本生涯学習課長・竹内文化体育係長・松本主事

市史編纂室 川端氏

<日程>

1. 開会
2. 会長及び副会長の選出
3. 議事・報告
 - (1) 令和2年度文化財保護事業について
 - (2) 令和3年度文化財保護事業について
 - (3) その他
4. 閉会

<会議録（要旨）>

◆ 1～2は省略

◆ 3 議事・報告

(1) 令和2年度文化財保護事業について

【報告事項】

事務局

以下①～⑨を報告

- ① 弓浜拵について
- ② 弓浜半島のトンドについて
- ③ 庄司家住宅に対する補助
- ④ 庄司家庭園に対する補助
- ⑤ 全史協中国地区協議会について
- ⑥ 文化財防火デー
- ⑦ 庄司家特別公開
- ⑧ 文化財説明版での外国人対応について
- ⑨ 『庄司家しおり』の改訂について

(委員からの質疑)

委員 (⑨『庄司家しおり』の改訂について) 今回改訂したしおりは何部発行したのか。

事務局 手元に資料がないため、追って連絡します。(700部発行)

(2) 令和3年度文化財保護事業について

【報告事項】

事務局 以下①～⑥について説明

①弓浜絋について

②弓浜半島のトンドについて

③ 庄司家住宅に対する補助

④ 全史協中国地区協議会

⑤ 庄司家特別公開

⑥ 植田家住宅一般公開

(委員からの質疑)

委員 (②弓浜半島のトンドについて) 麦垣町のトンドは損傷がひどいのでぜひ修理してほしい。業者によると費用がかかり難しい。かなり傷んでいると聞いているが何とかならないか。

事務局 業者からは直して直せないことはないが、かなりの部分を交換しないと行けないので、費用が結構かかると聞いている。費用がかかると半額は自己負担が生じるので、地元の負担を考えながら進めたい。

(3) その他

○石造文化財の保存について

事務局 (石造文化財の現状等について説明)

県担当者や西部地区各担当者と保護について話をした中では、風化を遅らせる方法として、屋根と三方に囲いをつけるのが、一番金銭的にも妥当なラインではないかという話になった。あくまで遅らせる方法であり、根本的な解決にはならないが、ひとつの案として意見を聞かせてほしい。

委員 屋根や囲いをつける以前に、基礎を直さなければ地盤から崩落すると思う。石は水を含まないのが一番良い、御影石なんかそう。その点で言えばきまち石は最悪。耐用年数は50～60年がない。また、石材そのものを保護するためには樹脂を注入するしかないが、膨大な金額がかかる上、ちゃんとした効果が現れるかも保証できない。文化財にふさわしい樹脂・薬剤があるかもわからない。この写真を見る限りでは、現状、屋根をつけたりするよりも、基礎を直したり、環境を整備したりすることが先決だと思う。

石は必ず風化していくものなので、保存の対処法も大事だが、何より拓本等の資料を残しておくことが大切。渡の芋代官碑については既にとれる状態ではないので、うまくシルエットをうつした写真で残しておくとかすべき。

委員 こういった石碑を作る時に、何故きまち石を使うのかっていうと、次世代が新しい石碑を使用するためという見方もある。50・60年で耐用年数がきて、次の世代の物が新しいのをつくる。
そういった見方をすれば、芋代官碑も無理に直すものでもないのかもしれない。

委員 自然に任すのか、屋根をつけたり、周りの草を刈り、基礎を整備したりすることが大事という意見をいただきました。こういったことを参考にして、地元の方にも伝えていただき協議していただきたい。

○文化財保存活用地域計画について

事務局 （文化財保存活用地域計画の概要について説明）

委員 策定については、作ってちゃんと活用できるのかという問題もある。また、これだけの計画を作ろうと思ったら、今の体制ではかなり大変。すぐに作れるものではないと思うが、市の文化財に指定されているもの以外でも、貴重なものはたくさんあるので、一覧にまとめていくことは大事なことです。境港市でできる範囲で取り組んでいくべき。

○文化財・歴史的資料の保管について

委員 市内の貴重な古文書などの資料を保管するスペースを欲しいという話があった。

委員 寄贈をうけても、持て余してどこに行ったかわからなくなるのが現状。保管するための施設が必要。誠道小学校はどうなっているのか。

事務局 誠道小学校についてはまだ決まっていないが、最終的に倉庫というわけにはいかないのです。仮置きということしかできない。新しくできる市民交流センターにも資料等を保管するための文化財倉庫ができるが、市の保管スペースを考えるとスペースは限られているので、厳選したものを保管していくしかない。

委員 今後も引き続き保管場所について検討していただきたい。

4. 閉会